



今年の運動会のテーマは… **【みんなで発見！こどもの力！】**

今年の運動会のテーマは“みんなで発見！こどもの力！”です。6月に行われた親子遠足で、お父さんお母さんから「こんなに歩けるんですね！びっくりしました」「いつもこんな風に遊んでいるんですね」などの感想を頂きました。そんな感想を聞いて、運動会でも日頃のあそびを通して、子どもたちの持っている力を見てもらいたい！保護者の方にも新しい発見をしてほしい！という思いが出てきました。

しっかりと遊び込む子どもたちの一日…そんな愛宕けいあい保育園の運動会はもちろん『あそび』です。あそびを通して、子どものいきいきとした姿を見てほしい。子どもの世界を見て感じてほしい。子どもたちにこんな力があるんだというのを知ってほしい。そんな思いが詰まった運動会です。

子どもたちに頑張らせるのではなく、頑張りたいと思える運動会。目標に向かって頑張ってきた年長の子どもたち。運動会当日は、秋空の下、子どもたちの成長を保護者の皆様と保育者と一緒に喜び合い、子どもも大人も体を動かす心地よさをみんなで感じられる一日にしたいと思っています。

今回の運動会のテーマをもとに、『運動会』という特別な日をどう過ごすか、職員間でも沢山話し合い、いろんな意見がでました。

子どもたちの姿を目に焼きつけてほしい、という思い

『子どもたちの頑張りにおしめない拍手を送ってほしい。だけど皆さん撮影に夢中で拍手が少なくって淋しい感じがする…』

「子どもたちの一生懸命な姿や楽しんでる姿をできるだけ生の目で見てもらいたいな。」

『他の子の応援している表情もすごく素敵だよ！』

「写真だと子どものアップになるけど、周りの友だちの表情にも気づいてほしいと思うんだよね」

『うん！でも記録に残したいという気持ちもわかるよね。おじいちゃん、おばあちゃんに見せたいだろうし…』

「難しいね。そのとき、その場一瞬の表情を大事に見てほしいな。」

子どもたちが頑張って挑戦してきたことを知ってほしい。

『お家で練習するのではなく、友だちに応援されたり教えてもらったり、仲間の中でできるようになってほしい、達成してほしいと思って一緒に頑張ってきたよ。』

「子どもたち、諦めずに戸板も跳び箱も何回も挑戦していたもんね。職員もみんなしてるよ。」

運動会では子どもたちの日常の姿や表情、身体を動かすことの楽しさを共有できるといいな

『たくさんの人前に出るって、大人でも勇気がいることだよ。』

「お父さんお母さんにも参加してもらおうと、一緒に楽しさを感じることができるね。」

『みんなで子どもの成長を感じられる日にもしたい。“こんな運動会あるんだな”という気持ちで見守ってほしい。子どもも大人も楽しめる日になるといいな！』

子どもたちが安心して、失敗できる毎日を大切に！運動会もその1日として、子どもたちがのびのびと遊ぶ姿をみんなで見守り、成長を喜びあえる日にできるようにしましょう。

生活スタイル・目まぐるしい社会の変化により、身体が曲がっていたり、座れない、姿勢が維持できない、腕で支えられない・・・など最近の子どもの身体や運動能力が問題視されるようになりました。

乳幼児期に思い通りに動ける身体をしっかりと育てることが、大切だと実感しています。

昔ながらの遊び、日本や世界の民族舞踊も取り入れて考案されたリズム遊び。

ヒトの進化や脳の発達、足の働きと内蔵の働きとの関係から、模倣して動く、大きい子の姿を見て動く、曲に合わせて楽しんで動く、リズムに乗って弾んで動く、考えて動くことで体の緊張をほぐします。

筋力（体力）や柔軟性バランス感覚を育てていくことを目的として毎朝リズム遊びに取り組んでいます。保育園では0歳からリズムの曲が聴こえていて、赤ちゃんの頃からリズムを楽しんでいます。そんなリズム遊びを青空の下でみんなで一緒に楽しみましょう。

うさぎ…両足跳び リズムに合わせて高く跳んだり、細かく早く跳んだり…

♪うさぎがぴんぴん やまからぴん じゅうごやおつきみうれしくて すすきをついで うさぎがぴん

とんぼ…上体を前に倒して片足立ち

♪とんぼのめがねは みずいろめがね あおいおそろを とんだから とんだから

あひる…土踏まずの形成 ♪よちよちあひるさん かわいいな よちよちあひるさん かわいいな



2歳児 れんげ組

「バスに乗ってゆられてる～♪」とバスに乗って、子どもたちが向かうのは…動物園！パパママの力を借りながら、動物園ではくまやペンギンなどの動物に会えるみたいです。

そして、最後にはくまと一緒に“むっくりくまさん”をして遊びたいと思います。「むっくりくまさん！（して）」と保育者を誘って元気に走り回るのが大好きな子どもたち。いつものあそびを当日は、子どもも大人も一緒に全力で楽しみましょう。



3歳児 ゆい組

子どもたちは、毎日楽しくオオカミになったり、こぶたになったりしながら集団遊びや運動遊びを楽しんでいます。運動遊びでは、苦戦しながら巧技台に登り、天井に手を伸ばし「届きそうだよ」と嬉しそうな声が聞こえ、表情は誇らしげです。一つ一つできた喜びを共感しながら、自信につなげられるようにしています。当日はたくさんの誇らしい表情や「今の見た！？」などの表情がみられることが楽しみです。

～クラスのみどころ～

4歳児 ひまわり組

「とまとさん」の絵本がだいすきな子どもたち。とまとさんを助けるたくさんの生き物の中にいろいろな色のしっぽのトカゲがでできます。ひまわりぐみの子どもたちもトカゲに変身して、しっぽとりやときには逃げ出したしっぽを探す旅にでかけるなど絵本の世界を遊んでいます。「しっぽ鳥さんに食べられてないかな？」と、心配の声も聞こえてきます。運動会の日も何かが起こりそうな予感…。ひまわりトカゲたちの登ったり跳んだり元気に大冒険する姿をぜひご覧ください。



5歳児 さくら組

「エルマーのぼうけん」をテーマに運動遊びを楽しんでいます。大切な竜を助けに行くため、エルマーになって様々なことに挑戦し、乗り越えていく子どもたちの姿が見どころです。さて、子どもたちは竜を助けることができるのでしょうか！また、年長児になり、友だちと協力して一緒に遊びを楽しむ姿が見られるようになりました。そこでリレーをやってみると大盛り上がり！当日もリレーを行います。自分たちで作戦を立て、順番を決め、本気で走る姿に応援をおねがいします。

